

【普通科】 2年次 【選択】科目 「ビジネス基礎」授業のシラバス

1 概要

教科名	商業	科目名	ビジネス基礎	単位数(コマ数)	2(78)
科目の目標	ビジネスに関する基礎的な知識と技術を習得させ、経済社会の一員として望ましい心構えを身に付けさせるとともに、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。				
教科書(出版社)	ビジネス基礎新訂版 (東京法令出版)	副教材(出版社)	平成31年度版全商珠算・電卓実務検定模擬試験問題集3級 (実教出版)		

2 学習の方法

(1) 予習について

教科書の内容については、事前に取り組んだ方が良いでしょう。先生の指示に従ってください。

(2) 授業について

毎時間の授業を大切に集中して取り組んでください。疑問点は遠慮なく質問してください。

先生の指示に従い、授業で使用するものを確認してください。もし忘れた場合は、授業が始まる前に教科担当の先生に申し出てください。

(3) 復習について

教科書やノート、プリント等で、その日にやった内容を確認しておくとう良いでしょう。疑問点や分からない点は、教員や友人に聞いて、早めに解決しておきましょう。

〈学習アドバイス〉

ビジネス活動に必要とされる基礎的な知識や技術そして心構えを学ぶ科目です。ビジネス計算を学び、全商珠算・電卓実務検定に挑戦します。日々の授業を大切にしてください。

3 評価について

(1) 評価の観点

観 点	趣 旨
① 関心・意欲・態度	ビジネスの諸活動に広く関心を持ち、その意義や役割の理解及び諸問題の探究を目指して、主体的に学習に取り組むとともに、経済社会の一員としての望ましい心構えや態度を身につけている。 (授業や提出物に対する取り組み姿勢を評価します。)
② 思考・判断・表現	ビジネスに関する諸問題を経済生活との関連から的確に把握し、自ら考察を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫するとともに、その成果を的確に表現することができる。 (ビジネスの仕組みの理解からビジネスの課題解決策をレポートを通じて表現できるかを評価します。)
③ 技能	ビジネスに関する基礎的・基本的な技術と望ましい心構えを身につけ、経済社会の一員としてビジネスの諸活動を適切に実践する。 (主にビジネス文書や情報処理などのパソコン操作、電卓計算ができていくかどうかで評価します。)
④ 知識・理解	商業を学ぶ目的や学び方を理解するとともに、ビジネスに関する基礎的・基本的な知識を身につけ、経済社会におけるビジネスの意義や役割を理解している。 (基本的なビジネス用語を理解し、企業人としてビジネスマナーができていくかを評価します。)

(2) 評価の方法(以下観点①～④は「(1) 評価の観点」と対応する)

評価材料		定期考査・確認テスト		ノート プリント	問題集	発言 発表	グループ ワーク	課題
観 点	割合							
① 関心・意欲・態度	25%	△	その分野が日常生活にどのように生かされているかを問うことがあります。	○	○	○	○	○
② 思考・判断・表現	25%	◎	ビジネスの諸活動や経済生活の実際を、理論的に把握し、的確に表現できるか。			○	○	◎
③ 技能	25%	◎	教科書、教科書章末問題、プリント。		○			○
④ 知識・理解	25%	◎	教科書、教科書章末問題、プリント。			○	○	

〈担当者からのメッセージ〉

●経済社会の一員として望ましい人材になれるよう、能力を身につけてください。

●日頃から挨拶、礼儀、マナーを大切にしてください。また授業妨害と思われるような行為は厳に慎み、授業規律の厳守に努めてください。

【普通科】 2年次 【選択】科目 「ビジネス基礎」授業のシラバス

4 授業計画

月	単元	時数	学習内容	観点別評価	到達目標	考查等
前期 4	第1章 商業の学習ガイダンス 第1節 商業を学ぶ目的と学び方 第2節 商業の学習分野と職業	6	1 商業を学ぶ目的／2 ビジネスの理解力・実践力／3 豊かな人間性／4 経済社会の発展をはかる能力・態度／5 商業の学び方 1 商業の学習分野と該科目／2 自己理解と職業の理解／3 商業の学習分野と将来のスペシャリスト	① ②	①商業を学ぶ目的とは何か、商業をどのように学んだらよいかについて関心を持ち、ビジネスの諸活動の理解およびそれを実践する能力、豊かな人間性を育むこと、経済社会の発展をはかる能力・態度を身に付けることの重要性を探究しようとしている。 ②自己理解を深めるにはどのような工夫をすればよいか、職業にはどのようなものがあるかについて思考を深め、自らの進路計画に役立て、それを表現することができる。	
5	第2章 ビジネスとコミュニケーション 第1節 ビジネスに対する心構え 第2節 良好な人間関係とコミュニケーション	8 8	1 ビジネスに対する心構え／2 ビジネスマナーの意義と必要性／3 基礎的なビジネスマナー 1 良好な人間関係とコミュニケーション／2 企業内外のコミュニケーション 1 情報収集の方法／2 情報収集の留意点／3 インターネットからの情報収集	① ③ ④	③ビジネスに対する心構えやビジネスマナーについての資料を幅広い範囲から収集し、得られた情報を整理して活用しようとしている。 ④基礎的なコミュニケーション能力を身に付け、ビジネスにおけるコミュニケーションの重要性を理解している。 ③情報収集の目的を意識し、その目的に見合った情報の入手方法を選択することができる。	前期中間考查
6	第3節 ビジネス情報の入手のしかた	8	1 情報の分析／2 情報の伝達／3 情報の保管	① ④	①情報の分析・伝達・保管について関心を持ち、情報を論理的に解釈し、分かりやすく伝え、適切に保存しようとしている。 ④売買契約の履行と締結の流れを理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。	
7	第4節 ビジネス情報を活用する方法	8	1 売買契約／2 売買条件／3 売買契約の締結と履行／4 競争売買	②	①通貨・小切手・約束手形・為替手形の代金決済に関心を持ち、それぞれの特徴について積極的に調べようとしている。	
8	第1節 売買取引の方法 第2節 代金決済の方法 第3節 電子商取引と代金決済	4 4	1 通貨／2 小切手／3 約束手形／4 為替手形／5 その他の支払手段 1 電子商取引のしくみと分類／2 電子商取引の代金決済	④ ③	①電子商取引のしくみと分類・代金決済について関心を持ち、意欲的に調べている。 ③ビジネス計算（度量衡・外国貨幣・割合・割増・割引・商品の数量と代金・仕入原価・販売価格・売買損益・利息）の基本的な知識や技術を身に付け、実生活で活用することができる。	夏季休業明け 確認テスト
9	第4節 ビジネス計算の基礎	6	1 度量衡の計算／2 外国貨幣の計算／3 割合に関する計算／4 割増に関する計算／5 割引に関する計算／6 商品の数量と代金の計算／7 仕入原価の計算／8 販売価格の計算／9 売買損益の計算／10 利息の計算	②	②需要と供給・売買取引について、身近な例を挙げながら考え、経済についての思考を深めている。	前期期末考查
10	第3章 経済と流通の基礎 第1節 経済の基礎 第2節 ビジネスの発展 第3節 流通の意義と役割	8 8	1 経済生活と経済のしくみ／2 市場と価格 1 ビジネスの役割と諸活動／2 経済環境の変化とビジネス／3 ビジネスの課題 1 商業の成立と発展／2 流通の必要性／3 流通の働き／4 流通機能の担当者／5 商品の種類／6 商品の流通経路／7 今日の流通	③ ④	③経済を取り巻く環境の変化とビジネスの発展について、幅広い範囲から情報を収集し、ビジネスの課題を見つけることができる。 ④流通の意義と役割についての基礎的・基本的な知識を身に付け、流通の重要性を理解している。	
11	第4節 売買取手のビジネス	8	1 小売商のビジネス／2 一般小売商／3 百貨店／4 総合スーパー／5 スーパーマーケット／6 専門店／7 ホームセンター（DIY店）／8 コンビニエンスストア／9 ディスカウントストア／10 ドラッグストア／11 小売商の組織化／12 集団立地／13 無店舗小売商／14 卸売商のビジネス／15 仲介卸売商／16 組織化した卸売商／17 中央卸売市場	①	①小売商・卸売商のビジネスについて関心を持ち、それぞれの分類・役割・仕事の内容について進んで調べている。	全商珠算・電卓 実務検定
12	第5節 流通活動とマーケティング	6	1 マーケティングの意義／2 流通活動とマーケティング／3 マーケティングの考え方	②	②現代のマーケティングに求められる消費者志向や社会利益思考の具体的な内容について考え、表現することができる。	後期中間考查
1	第4章 企業活動の基礎 第1節 企業の形態と経営組織 第2節 資金調達 第3節 ビジネスの担当者	6 6	1 経営の理念／2 企業の出資者／3 企業の種類／4 企業の経営組織 1 資金の概念／2 資金調達に有利な会社形態／3 資金調達の源泉別分類 1 ビジネスの担当者／2 メーカーのビジネス／3 物流業者のビジネス／4 運送業者／5 陸上輸送／6 水上輸送／7 航空輸送／8 倉庫業者のビジネス／9 包装の標準化／10 物流システム／11 金融機関のビジネス／12 保険業者のビジネス／13 情報通信業者のビジネス／14 サービス業者のビジネス	④ ④ ①	①企業の形態と経営組織についての資料を収集・整理し、企業に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。 ②ビジネスには資金が不可欠であることや、資金や資金調達の源泉による分類にはどのようなものがあるかについて理解している。 ①流通に関連するビジネスの担当者（生産者・物流業者・金融機関・保険業者・情報通信業者・サービス業）について関心を持ち、彼らの活動や動向について意欲的に調べている。	冬季休業明け 確認テスト
2		6	1 企業活動にかかわる税／2 申告と納付	②	①企業にかかわる税の意義や、納税・申告の重要性について理解し、説明することができる。	後期期末考查
3	第4節 企業活動と税 第5節 雇用	4 計78	1 雇用の形態／2 雇用に伴う企業責任	①	②雇用についての基本的・基礎的な知識を身に付け、福利厚生や社会保険制度についての思考を深め、自らの進路について探究しようとしている。	

※ 観点別評価①は関心・意欲・態度、②は思考・判断・表現、③は技能、④は知識・理解を表しています。

※ 授業計画は進度により前後することがあります。